

■鉄道事業再構築実施計画に関する意見について

	意見	対応
1	・「鉄道事業再構築事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法」に利用促進施策経費の事業費及び負担額が33億円とあるが、正しいか。（協議会）	● 金額が誤っているため、訂正いたしました。
2	・「利用者の利便の確保に関する事項」の取組み内容について、具体的な記載となっていない。 また、取組み内容が鉄道事業者主体の記載となっていないため、中部運輸局と調整を図っていただきたい。（協議会） ・鉄道事業再構築実施計画については、国交省の認定を受けるために法定記載事項として、記載する内容にどれぐらい具体性が必要になるかなど、記載の仕方や留意点などについて、中部運輸局と十分な調整を図っていただきたい。（意見照会）	● 中部運輸局と十分な調整を図ったうえで、特に「利用者の利便の確保に関する事項」では、中央通り再編に関連した四日市あすなろう鉄道の主体的な取組みを記載する等、必要な記載事項に留意し計画を作成いたしました。
3	・利用促進策について、地方鉄道会社が収入を増やすためのイベント開催やグッズ販売は重要であり、旅客ニーズを高める効果があるため実施すべきだが、それには必ず対応要員の確保が必要である。要員手当がなされないまま計画されることがないように願う。 また、地域貢献イベントへの参加も増え、自治体の支援を受けている地方鉄道として、協力は厭わないが収益性がない場合でも費用がかさみ、要員の疲弊や営業費用の増加につながるため、そういった観点も踏まえた計画としてはどうか。（意見照会）	● 第2種鉄道事業者（四日市あすなろう鉄道（株））と第3種鉄道事業者（四日市市）双方が連携し、要員の確保に努めるとともに、各種イベントの過年度の実績などから収益性や周知・広報活動の観点も踏まえた計画といたしました。
4	6. 利用者の利便の確保に関する事項 （2）④ 【取組み内容】 ・交通イベント（環境フェア）や出前講座などを通じて、あすなろう鉄道の利用促進や交通手段の選択について考える機会が増やし、公共交通を積極的に利用するなど意識やライフスタイルの変革を進め、輸送量当たりの二酸化炭素排出量が最も小さい鉄道への利用転換を図る。 が→を に修正 （意見照会） （3）①【取組み内容】 ・軌道強化のため、木まくらぎを合成まくらぎ等に更新を行うことで、事故の抑制を図り、定時制の確保に努める。 ③定時制の確保、速達性の向上 制→性に修正 （意見照会）	● ご指摘いただいた助詞や誤字につきましては、修正いたしました。